

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 6号)

平成30年12月 6日発行
 兵庫のみ研究所

前回 (11/27) 調査同様、この海域全域において栄養塩を消費する植物プランクトンの発生量は少ない状況にあり、窒素は全域で $7 \mu\text{g at/L}$ 以上と平年より高い値で推移しています。

(水温) 漁場内平均 17.8°C 。平年比 2.4°C 、昨年比 2.7°C それぞれ高い。前回調査からの約10日間で 0.4°C の降下にとどまっており、水温降下速度は非常に鈍い。

(塩分) 平均 31.62psu 。前回 (31.20) より 0.42psu 高い。

(栄養塩、珪藻) 前回調査同様にキートセロスを主体として数種の珪藻が確認されるが、全域においてその発生量は少ない。西部の伊保・白浜漁場においても散見される程度であり少ない状況。窒素は魚住以西の地寄りの地点で概ね $9\sim 16 \mu\text{g at/L}$ 台、その沖筋および江井ヶ島以東で $7\sim 8 \mu\text{g at/L}$ 台といずれの海域においても平年より高い値が続いている。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	18.2	17.8	15.4	15.1
窒素	9.5	8.9	6.7	4.7
リン	0.73	0.70	0.62	0.50

(11/27) (12/6)

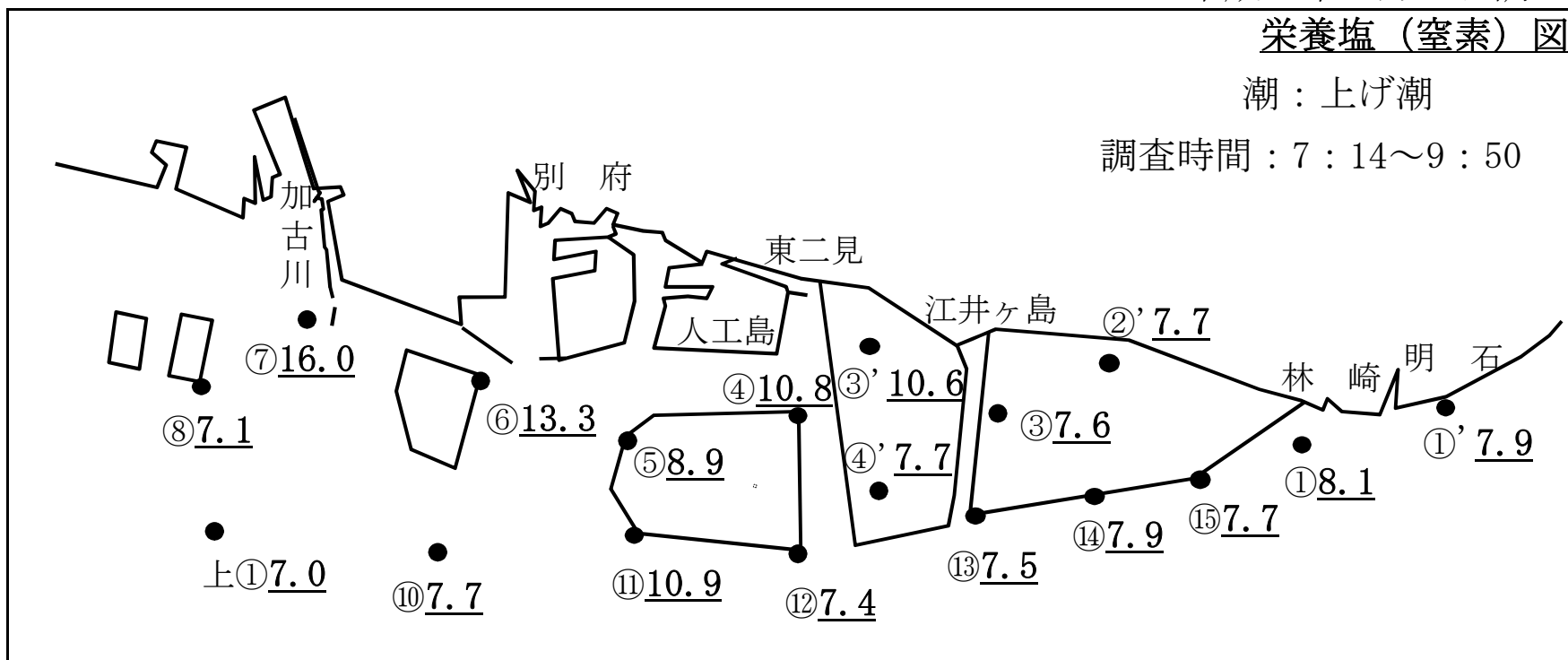
西播地先					
伊保 地	水温	17.1°C	伊保 沖	水温	17.5°C
	窒素	8.1		窒素	7.9
	リン	0.73		リン	0.69
白浜 地	水温	17.7°C	白浜 沖	水温	17.7°C
	窒素	7.1		窒素	7.3
	リン	0.71		リン	0.67

平成30年12月 6日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:14~9:50



水温図

